

保護者の皆様へ

今週は大寒を迎える1年で一番寒さが厳しい時期です。布団からなかなか出られないという子供たちも多かったようですね。しかし、登校してからは寒風に負けず、元気に体育や外遊びをがんばっています。

月曜日に6年生はキャリア教育の一環として、様々な職業の人と出会う機会をもちました。大一小では弁護士、競輪選手、探偵、チアリーダーの4名の方をゲストティーチャーとしてお迎えしました。どの職種もなかなか出会う機会が少ないため、実際にどのような仕事なのか興味津々で、子供たちも事前に聞きたいことをしっかり準備していたようです。二人ずつ、各学級を回って仕事を選んだ理由、仕事に就くために取り組んだこと、そしてその仕事を通して得られたことなどわかりやすく、時に熱く語っていただきました。共通していたことは、自分の夢を叶えるために必死に努力をしたこと、あきらめなかったことでした。人生の先輩方の言葉にはとても重みがあり、子供たちは驚いたり、納得したり、それぞれの夢を叶えるためにどんな努力をしていくことが必要か、イメージがもてたようです。10年後に、どんな自分になっているか、子供たち自身も楽しみにしているようでした。競輪選手の方は、大一小の卒業生、今から50年前に卒業したとのこと、大先輩ですね。

3学期になり、縦割り班のリーダーは6年生から5年生にバトンタッチしました。いよいよ引き継ぎの時期です。進行に不安を感じる5年生、それを6年生が後ろから温かく見守っている姿が印象的でした。翌日、5年生に聞くと緊張した、次はわかりやすく説明したい、など次回への目標が生まれていました。大一小の異学年の仲の良さは、このようにして育まれていることを改めて感じる機会でした。最高学年に向けてがんばる5年生の活躍が楽しみです。

令和4年1月21日

大森第一小学校 校長 尾上 健二

